

バス部通信第2号

2023年11月発行

泰日協会学校'PTA

PTAバス部

平素はバスの運行並びに、バス部の活動にご理解ご協力をいただき、ありがとうございます。

バス部は「安全で安心して登下校できるバス」を目指して活動してまいります。引き続き皆様のご協力をお願いいたします。



モントリー社を訪問してきました

2023年6月28日、学校教職員・PTA本部・バス部がモントリー社を訪問しました。これはモントリー社との協力体制を強化するために毎年行っているものです。今年度も安全に関する取り組みなどを確認しました。現在ほとんどの児童・生徒がバス通学をしています。毎日楽しく元気に学校に通えるのも、モントリー社とバンコク日本人学校が48年という長い年月をかけて試行錯誤してきた様々な取り組みのおかげです。

【安全に関する取り組み①】

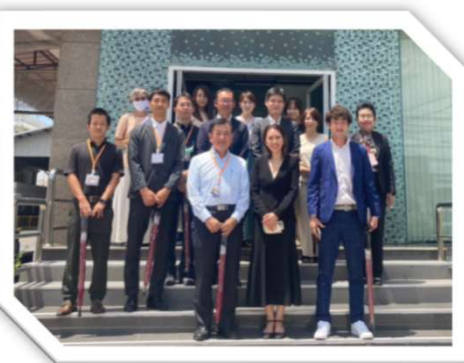
児童・生徒が乗車する全てのバスにはCCTV（ドライバー監視カメラ、車内の監視カメラ+音声）が設置されており、万が一の事故発生時や車内トラブル発生時に状況を確認できるようになっています。また、オフィスで各バスに付いているカメラ動画をチェックし、走行中のスピードやドライバーが交通ルールを守り安全に走行しているかのチェックも行っています。

【安全に関する取り組み②】

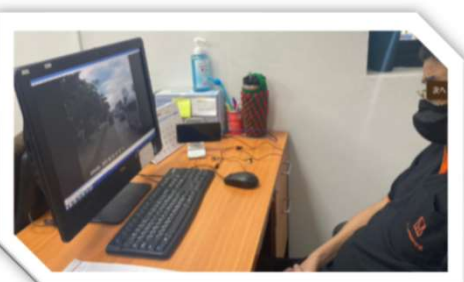
近年スクールバス内の子供の置き去り事故が多発していますが、モントリー社では3年前からバスのエンジンを停止するとアラームが鳴る安全装置を設置し、置き去り防止対策としています。アラーム解除のためにはバス最後部にあるボタンを押す必要があるため、ドライバーがエンジンを停止した後に座席に子供が残っていないかを確認する機会になっています。また、モニターが降車時にバスパスを確認することになっています。

【安全に関する取り組み③】

ドライバーは毎朝アルコールチェックを受けています。



会議の様子



走行中の安全確認



アルコールのチェック



ラマ9世モントリー社第4ガレージ